

令和8年度 入学試験（一般 前期選抜）問題

国 語

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

○ 指示があるまで開かないこと。

令和7年11月8日(土) 9時00分 ～ 9時45分

【注意事項】

- 1 試験問題の数は25問です。
- 2 問題用紙及び解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入してください。
解答用紙はマークシートと記述解答用紙の2枚あります。下記の記入例をみて記入してください。
- 3 解答は、指示に従いすべて解答用紙にマークしてください。問題用紙に記載しても無効です。
なお、マークシートの解答用紙には解答欄が50問までありますが、25問からはマークしても無効です。
- 4 試験問題は四-【21】以外すべて5つの選択肢があります。質問に適した選択肢を選び、その番号を解答用紙にマークしてください。2つ以上マークした場合は無効となります。
なお、試験問題の四-【21】については、記述解答用紙の間【25】に記入してください。

【解答用紙マークシート記入例】

フリガナ	セイ トウ ハナ コ	年	月	日	国 語
氏 名	聖 灯 花 子	7	11	8	

〔受験番号記入例〕

番 号	問	解 答 欄	問	解 答 欄
32001	1	① ② ③ ④ ⑤	11	① ② ③ ④ ⑤
	2	① ② ③ ④ ⑤	12	① ② ③ ④ ⑤
	3	① ② ③ ④ ⑤	13	① ② ③ ④ ⑤

マーク例

良い例	悪い例
●	☑ ○ ●

※番号欄には、右づめで受験番号を記入し、該当部分の数字をマークしてください。

【記述解答用紙記入例】

受験番号
32001
氏 名
聖 灯 花 子
評 定

令和八年度 入学試験（一般 前期選抜）問題（国語）

一次の文章を読んで、後の問【1】～【7】に答えなさい。

明治には明治という時代の色調がある。大正には大正という時代の色調がある。では、昭和はどういう色調の時代であるか。――後代は困るだろう。

同じ昭和という名で一括するのがキカイなほど、それはまったく別の時代である。昭和二十年以前と、以後と。――それは将来必ず「昭和前期」「昭和後期」と名づけられるにちがいない。

「昭和前期」は、幕末の黒船以来約百年近い歴史の一つの結着であった。武力による侵略という欧米列強の物真似だが、あそこまでが一セットだ。

太平洋戦争前、アメリカと戦うことに抵抗した米内光政が、自分たちの抵抗はナイアガラ瀑布の上でボートを逆にこいでいるようなものであった、と後に述べたが、それはただ開戦前の狂乱的雰囲気ばかりでなく、明治以来の歴史の流れに抵抗しようとするものであったからだ。

その日本の歴史の流れが、実は世界の歴史の流れに逆流するものであったことは、戦後になって日本人がはじめて知ったことである。

「明治人の気骨」などという言葉がある。この「明治人」などという名称があいまいなもので、私は、それは明治期に活躍した人物のことだろうと思うけれど、一方では明治生まれの人を指す意味でも使われる。

明治が、もし誇るべき時代とするなら――生年時でいうなら、それを創りあげたのは西郷、大久保、東郷、乃木、福沢、鷗外、漱石をはじめ、ことごとく「徳川人」であった。そして、大壊滅の昭和前期をもたらしたのは、東条が日露戦争のとき陸軍士官学校に入ったことで象徴されるように、この意味ではまさしく「明治人」たちであった。

この「昭和前期」は、日本歴史上、最低最悪の時代であったというしかない。それにくらべれば、「昭和後期」は、これまた日本歴史上、最高最良の時代といえる。

私は大正末期に生まれた人間で、昭和元年は四歳だったわけだが、むろんそれまでの記憶はほとんどない。それに、右の明治人の例のごとく、昭和人とは昭和期に活躍した人間だと思っているので、私の場合、別に何も活躍しないけれど、生存の大部分は昭和なので、自分では昭和人だと思っている。

物ごころついたら、もう昭和六年の満州事変が始まっていた。そして、敗戦に至るまでのいわゆる十五年戦争の間、私はその間に両親を失ったこともあって、いま思い出しても憂鬱 (a) 少・青年期であった。

もともと身体虚弱の上に、規制に従うことが大きらいな性分で、いわゆる軍国主義にはまるので不適格な人間だったのである。

敗戦によって、ただ一人書斎に坐って、荒唐無稽な草双紙を書きちらしていれば何とか (b) 糊してゆけるというような時代が来なかったら――私はその劣悪な身体のために戦争へゆくことさえまぬがれたのだが、もしあんな前期のような時代がまだ続いていたら、あと十年と生きてはいられなかったらと思う。

いま昭和後期は、日本歴史上、最良最高の時代だといったのは、客観的な見解のつもりで、私などは職業上、世の繁栄とは無関係だと思っていたが、とにかく私のような人間にも一応セイオンの生活 (b) を許してくれたという意味で、やはりそのおかげかも知れない。

しかも、昭和二十年、私は二十三歳。それ以後四十余年、つまり私の人生の約三分の二は昭和後期とっていいところがある。

このごろになって私は、私という人間のすべてを作ったのは、よかれあしかれ前期だ、と思いたることしきりである。だいいち、まがりなりにも小説なんてものを書く能力は、あの暗鬱な――もっとも事実上の行動としては始末におえない不良少年で、暗鬱なというのは心象風景だが――十代にあったのだ、と考えないわけにはゆかない。あの時代に自分のすべてがあったのだ。

それにくらべれば、戦後の四十余年は、ある意味で「無」であったような気がする。

しかも、自分のことばかりではなく、日本全体がそうであったようにも思われて来た。そんなはずはない。日本が再勃興して歴史上未曾有の繁栄を謳歌していることは私も充分認めている。

しかし、かりに「昭和史」を書くとするなら、四十余年の「後期」は、二十年の「前期」の数分の一ですむのではあるまいか。歴史として見ればその面白さは——たとえ生皮をはぐような苦痛を伴うにしても——「前期」にこそあるのではあるまいか。

黒船以来、百年の歴史が潰滅する凄惨無比のドラマだ。ダンテの「神曲」が、天国篇より地獄篇のほうが面白いようなものだ。

その潰滅をみずから呼んだに (c) 狂や愚や罪はいまだに鞭打たれているけれど、一方でこのごろ次のようなことも考える。

いったい、アメリカ、イギリス、中国、ソ連、これに対して同時に戦いを挑んだなどという国家が、史上にあつたらうか。これは狂や愚や罪の常識を超えていると——。

しかも、何たること、国民の九九%までが、その戦争に勝つと信じていたのだから、何をかいわんやだ。この意味では、やはりおッそろしい国民だと思う。

そして、その大愚行は「前期」でご破算になったはずだが、ひょっとしたら、ただ手法を変更させただけで、日本はそれまでと同じコースをたどっているのではあるまいか？という疑いが生じて来た。——すると、日本の昭和は、前期後期、やはり一セットということになる。

だれか特定の個人ないし集団があつてそんなことをシコウしているわけではないが、無意識なだけにいっそうおッかない現象だ。

国の生き方を、反世界ほどに逆転させて再行進をはじめたときの合言葉は、たしか「東洋のスイスになろう」という声であつたが、その * がいまでは別の日本の突拍子もない歌声だったように思い出される。

私はここ十年ばかり前から、同じ昭和後期でも、さらに日本が一変しつつあるのを感じているが、それはただ経済力の異常な急膨張ばかりではなく、日本人の大半が、戦争を知らない昭和後期人によって占められて来たからだと考える。

いまやバトンは、昭和前期人から後期人へ渡されようとしている。

しかし、たとえ手法を変えようと、無意識であろうと、また世代が変わろうと、限度を越えた日本の疾走を世界が見のがすはずがない。それは昭和前期の軍国日本に対するのと同様である。特にアメリカという国は、本来は大変寛容な国だが、ただ自分をおびやかす存在だと認めると、理非を問わずこれをたたきつぶすのに熱中する国である。

あやうし、「昭和後期人」の日本！

と、残り少なくなった、昭和前期経験者として、夜半憂い顔をすることもあるのである。

(山田風太郎『私と昭和』)

【1】 二重傍線部 a) ~ c) の漢字として正しいものを、それぞれ ① ~ ⑤ から選び、その番号をマークしなさい。

【解答欄は問 1 ~ 3】

- | | | | | | | |
|---|---|------|------|------|------|------|
| 1 | a | ① 忌怪 | ② 奇怪 | ③ 貴怪 | ④ 鬼怪 | ⑤ 喜怪 |
| 2 | b | ① 静穏 | ② 清穏 | ③ 性穏 | ④ 整穏 | ⑤ 聖穏 |
| 3 | c | ① 志好 | ② 思考 | ③ 志向 | ④ 試行 | ⑤ 志考 |

【2】 傍線部「憂鬱」に続く(a)として正しいものを、① ~ ⑤ から選び、その番号をマークしなさい。

【解答欄は問 4】

- 4 (a) ① きわまる ② とどまる ③ たかまる ④ につまる ⑤ つよまる

【3】 傍線部「糊して」の前に置く(b)として正しいものを、①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

【解答欄は問5】

- 【5】 (b) ①腹に ②指に ③口に ④足に ⑤喉に

【4】 傍線部「呼んだに」に続く(c)として正しいものを、①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

【解答欄は問6】

- 【6】 (c) ①つらなる ②かさなる ③したがう ④につまる ⑤ひとしい

【5】 空欄*に該当する語を、①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。【解答欄は問7】

- 【7】 ①バイアス ②シルエット ③スタンス ④スローガン ⑤ポリシー

【6】 作者・山田風太郎の作品として正しくないものを、①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

【解答欄は問8】

- 【8】 ①『甲賀忍法帖』 ②『魔都』 ③『忍法八犬伝』
④『魔界転生』 ⑤『柳生忍法帖』

【7】 作者は波線部で、読者に何を伝えたかったのか。作者の思いとしてふさわしいものを、①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。【解答欄は問9】

- 【9】 ①人は誰もが間違いを繰り返す、という前提で、「昭和後期人」の日本を見据えていこう、という思い。
②それにしても、「昭和前期人」の日本はなぜ世界を相手に愚かな戦争を起したのか、という思い。
③「昭和後期人」の日本のことを考えると、不安がどんどん募り夜もおちおち眠れない、という思い。
④日本が再び愚かな道を歩まないため、自分にできることは何か老いても考えねば、という思い。
⑤アメリカを始め、世界の本質は将来においても不変であり注意を怠ってはならない、という思い。

二次の問【8】～【12】の四字熟語の空欄に入れる語として正しいものを、それぞれ①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

【8】 同床□夢【解答欄は問10】
①意 ②居 ③異 ④衣 ⑤移

【9】 牽強□会【解答欄は問11】
①不 ②負 ③府 ④付 ⑤布

【10】 不老長□【解答欄は問12】
①珠 ②授 ③需 ④樹 ⑤寿

【11】 反面□師【解答欄は問13】
①教 ②恩 ③牧 ④医 ⑤導

【12】 □寒四温【解答欄は問14】
①二 ②三 ③四 ④五 ⑤八

三次の問【13】～【17】の作品と作者の組み合わせで、正しくないものを、それぞれ①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

【13】
【解答欄は問15】

- ① 『野火』 大岡昇平
- ② 『黒い雨』 井伏鱒二
- ③ 『長崎の鐘』 永井隆
- ④ 『火垂るの墓』 野坂昭如
- ⑤ 『夏の花』 中原中也

【14】
【解答欄は問16】

- ① 『モモ』 ケネス・グレイアム
- ② 『夏の魔法』 ジーン・バースオール
- ③ 『クローディアの秘密』 エレイン・L・カニグズバーグ
- ④ 『黒馬物語』 アンナ・シュエール
- ⑤ 『マチルダはちいさな大天才』 ロアルド・ダール

【15】
【解答欄は問17】

- ① 『走れメロス』 太宰治
- ② 『バッテリー』 あさのあつこ
- ③ 『ゼロ弾きのゴージュ』 三浦哲郎
- ④ 『桃子』 江國香織
- ⑤ 『ペロ出しチョンマ』 斎藤隆介

【16】
【解答欄は問18】

- ① 『誰がために鐘は鳴る』 アーネスト・ヘミングウェイ
- ② 『オデッサ・ファイル』 アガサ・クリステイ
- ③ 『風と共に去りぬ』 マーガレット・ミッチェル
- ④ 『西部戦線異状なし』 エーリッヒ・マリア・レマルク
- ⑤ 『夜と霧』 ヴィクトール・フランクル

【17】
【解答欄は問19】

- ① 『この世界の片隅に』 こうの史代
- ② 『今夜、世界からこの恋が消えても』 一条岬
- ③ 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』 汐見夏衛
- ④ 『花束みたいな恋をした』 宇山佳佑
- ⑤ 『世界の中心で、愛をさけぶ』 片山恭一

四次の文章を読んで、後の問【18】～【21】に答えなさい。

その昔、大学生だった姉の本棚に『眠られぬ夜のために』（C・ヒルティ著・岩波文庫）という文庫本の哲学書があった。

私とその書名を覚えているのは、マジメな姉が文字どおり、眠る前のひととき、数ページをチマチマ読んでいたからだった。

大学生の姉と、中学生だった私は、六畳間を勉強部屋として共有し、五畳ほどの小部屋を寝室として共有するという、大学のドミのような共同生活をしてきたから、姉がお布団に入って本を読んでいるあいだ、枕もとのスタンドはつけっぱなしになる。

けれど私は、姉が自分に課しているノルマを読みおえ、スタンドを消すところを確認したことがなかった。

深遠な書名とは②、私自身はお布団に入ると、すぐに寝入ってしまうタチだったのだ。

マジメな姉は並んでお布団に入ってから、へんにイキイキした口ぶりで、

「ねえ、サエちゃん。人間で、どうして生まれてくるんだろう。あたしたちの人生は、どうなるんだろう」

などと話しかけてくることもあり、それはたいそう難しそうな、したがって高尚な話題に思えたのだけれど、

「うーん……」

などと唸っているうちに寝入ってしまった。あるとき、もう少し、まっとうに考えていれば、私の人生もすこしは意義あるものになっていたかもしれない。

私は高校時代、めったに遅刻しなかった。

なぜなら、父も母も働きに出てゆき、姉は一講目の講義にできるように朝の六時におきて、七時には家をでてしまったあと、私はいついっまでも幸福な眠りを貪り、昼すぎまで眠りこんでいて、目覚めたあと、フラフラと自然公園の森に散歩にゆくうちに、またもベンチで眠りこんでしまったりするからだだった。おかげでひどく欠席が多かったけれど、なには①遅刻だけはしなかった。

ESSクラブに所属していたとき、学園祭で『スリーピング・ビューティー』の英語劇をやるうということになり、脚本をひきうけた私は、眠り姫を目覚めさせようとした王子が、何度も接吻するのだけれど、低血圧の眠り姫は寝おきが悪くて、不機嫌で、

「やだ、もう。もう少し……あと五分……うーん、頼むから眠らせて。眠らせてったら、もう！ オニッ！」
と王子を平手うちする会心のギャグをおりこみ、おもに女子部員のヒンシユクを買ったこともあった。

こういうタチだから、いまの職業は麻薬のようなものといえる。幸か不幸か、私はこの数年のうちに、電話のベルにも動じなくなっている。

よく漫画家さんがメ切的催促をおそれるあまり、電話をバスタオルで巻いて、冷蔵庫や押し入れに放りこんでおくというのをマンガエッセイで読むけれど、私にいわせれば、それはまだ修行が足りない。あまい。

私はすでに、鳴りつづける電話のベルを子守歌がわりに聞き、
（あ、あ、鳴ってる、おきなくちゃ、おきて仕事をしなくちゃ。あああ、十回を越えた。このしつこさは〇〇編集部の人なんだ、彼女もタフだから……。あ、二十回を越えちゃった、まずいぞ、これはイラストレーターが泣いてるぞ、アカン、おきなければ……。ああああ、四十回までいった……）

と*にひきさかれながらも、昏々と眠りつづける境地に達している。
だから、かわいそうな私の目覚まし時計は、ついで、その任務を遂行したことがない。私はもはや、無意識のうち目覚まし時計を止めてしまう——といった初期の段階を超越している。

みつつの目覚ましのベルの音を夢うつつで聞き分け、

（ああ、そろそろ、いっこめが止まるな……。そしたら、にこめが鳴って……。最後に真打ち、ドイツ製ネジ式目覚ましの非常ベルみたいなヤツがくる。ドイツの合理主義が勝つか、東洋の快樂主義が勝つか……）

などと思っている間に、睡魔は③私を領有するのだ。

そして私はあるとき気づいた。目覚まし時計は、人を目覚めさせるために存在しているのではない、眠りへの

欲望を知覚させ、増大させ、**＊＊**のはてに欲望がうちかつ、その瞬間の快楽のために、あるのだと。
およそ五分間、ベルは虚しく、哀しみながら鳴りつづける。

最後のベルがかぼそくなり、やがて止まった瞬間、

(…勝った！)

という、ゆえのない勝利感にひたりながら、私はふたたびの眠りにおちる。

その一瞬の甘美なヨロコビ。欲望はすべてに優るといふ確信。

それらを得るために、今夜も私は目覚まし時計をきちんとセットするのだった。

(氷室冴子『目覚まし時計』)

【18】 空欄ア～ウに該当する語を、それぞれ①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。【解答欄は問20～22】

ア ①あべこべに ②うらはらに ③よこしまに ④あけすけに ⑤せきららに

イ ①さておき ②なんでも ③ともあれ ④なくとも ⑤おいても

ウ ①かかんに ②まぶしく ③やにわに ④ひとしく ⑤おおしく

【19】 空欄＊と＊には同じ語が入ります。正しいものを、①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

【解答欄は問23】

23 ①葛藤 ②逡巡 ③苦悩 ④混迷 ⑤苦闘

【20】 作者・氷室冴子の作品として正しくないものを、①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

【解答欄は問24】

24 ①『白い少女たち』 ②『なんて素敵にジャパネスク』 ③『海がきこえる』

④『夏の体温』 ⑤『クララ白書』

【21】 作者は波線部で、読者にどんな思いを伝えたかったのか。五十字で述べなさい。【解答欄は別紙問25】

